

## 研究室名

タンパク質化学研究室

## 主な研究内容と目指す将来像

タンパク質は、恒常性の維持、運動、生体防御などの生体反応において、多様でダイナミックな働きをしています。当研究室では、主としてタンパク質を研究対象として、各種の病気や損傷時に起こっている生体反応の解明や生理活性物質の探索に取り組んでいます。また、研究開発を進める上で必要なタンパク質の分離・分析法の開発や改良も行っています。

## 研究キーワード

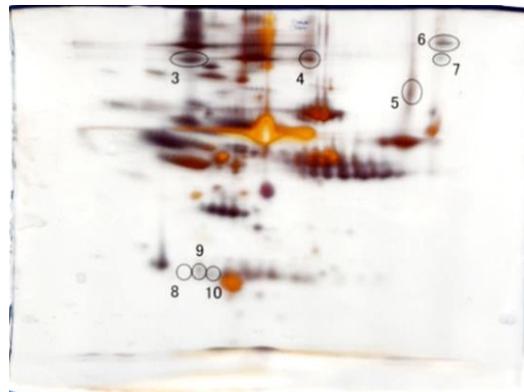
タンパク質、ガレクチン、神経再生、糖尿病、ストレス応答、プロテオーム解析

## 研究の魅力・面白さ

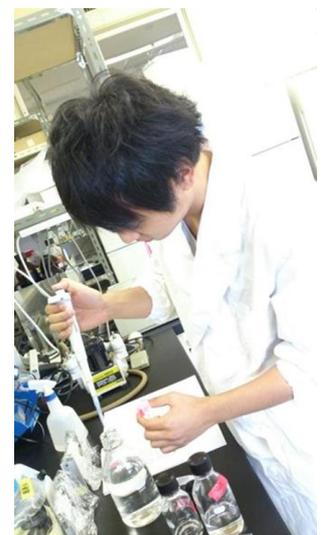
- ✓これまで理解されていなかった生体反応メカニズムの解明や新規生理活性タンパク質の同定は、科学の発展への貢献のみならず、新しい医薬品や医療技術の開発につながる非常にやりがいのある仕事です。
- ✓研究は思ったように進まないことの方が多いですが、いろいろな可能性を考え、実験によって検証していくプロセス自体を楽しんでいます。
- ✓ユニークな発見や発明には、多様な知見や考え方、技術を持った方々との交流による多面的な研究活動が必要です。積極的に共同研究を行うことで、多くの知見と技術、そして刺激を得ることができます。



高速液体クロマトグラフィー



タンパク質の二次元電気泳動



楽しく実験

## 受験生へのメッセージ

自ら考えて、積極的に行動し、学修や研究を楽しむことが大切です。あきらめずにコツコツと努力する人を応援します。

**連絡先** tkadoya@maebashi-it.ac.jp